

令和4年度事業報告

当法人が令和4年度に実施した事業について、次のとおり報告する。

第 事業の状況

1 全般的な事業の状況

種苗の生産・供給事業では、エゾアワビについては、南部地区から強い要望のあった春放流に対応するため、岩手県の民間業者から50mm種苗1.5万個を購入し供給した。また前年実施した取水設備更新に伴う工事期間中、十分な採苗ができなかった稚貝分として、岩手県の民間業者から12万個の種苗を購入した。

なお、アワビ種苗供給数は、新たに男鹿市放流会によるアワビ稚貝約5万個の放流が行われたが、漁協・漁業者からの要望が減り、前年に比較し約7.8万個少なかった。

クルマエビはZ1症候群や赤エビ症が疑われる原因不明の斃死が見られ、発症した水槽について廃棄処分等を行った。その後は順調に生育推移し、新たに男鹿市放流会によるクルマエビ稚エビ約70万尾の放流が行われ、25mm稚エビを県内向けに214万尾、県外向けに20万尾を供給したほか、余剰分を男鹿半島周辺地区に協会の独自放流とした。

クロソイは、4月下旬、定置網で漁獲された天然親魚を入手し、4月25日から状態の良好な産仔魚を得て種苗生産を開始し、目標生産数は達成した。稚魚は県内放流要望に供したほか、余剰分を男鹿半島周辺海域に協会の独自放流した。

ヒラメについては、育成親魚から受精卵を収容し、4月11日から種苗生産を開始したが、県内受精卵の十分な確保が難しかったことから、4月12日に（公財）山形県水産振興協会から受精卵を譲り受け、あわせて種苗生産に供した。中間育成は一部を水産振興センター施設で行い、多くは6月1～2日に岩館ヒラメ中間育成施設に移送・飼育し、7月13日から配布、放流を行った。なお、宮城県からヒラメ種苗生産不良による放流稚魚確保が困難になったとの協力要請があり、7月27日、稚魚38,100尾を提供した。

マダイについては、育成親魚から受精卵を収容し、5月25日から種苗生産を開始、7月19日から戸賀湾、椿漁港に設置した網生け簀で漁協職員や漁業者の協力を得て中間育成を行った後、同様に協力を得て9月6日から放流した。例年、金浦漁港においても網生け簀による中間育成を実施したが、令和4～5年度、金浦漁港工事のため、中間育成を行うことができなかった。

ヒラメは栽培基本計画200千尾に対し、243千尾を放流することができたが、マダイは栽培基本計画300千尾に対し、中間育成生け簀の制限と放流直前の魚病発生による減耗があり、258千尾の放流となった。

種苗の需要減少が続く中、（一社）日本釣用品工業会が全国展開する「つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業専門機関と連携した放流事業」を実施し、工業会から指定を受けた日本釣振興会秋田県支部会員と一緒に秋田港でマダイ稚魚を放流したほか、男鹿マリクラブが男鹿マリーナで行っている「海の日記念イベント」でヒラメ稚魚を放流、秋田県つり連合会が北浦漁港で行っている「マダイ稚魚放流式」に合流しマダイ、クロソイ稚魚を放流したが、新型コロナウイルス感染症対策のため、いずれも児童や一般の参加者による放流は見合わせ、それぞれ会員と協会職員による稚魚放流とした。

2 各事業の状況

(1) 種苗生産・供給事業

エゾアワビ

生産施設 (公財) 秋田県栽培漁業協会アワビ種苗生産施設(象潟)

供給時期 4月4日～翌年3月11日

供給種苗

県内	平均殻長	20mm	332,870個
		30mm	40,300個
		50mm	15,000個
合計		20～50mm	388,170個

クルマエビ

生産施設 秋田県水産振興センター施設

供給時期 9月27日～10月13日

供給種苗

県内	平均全長	25mm	2,141,960尾
県外		25mm	200,000尾
合計		25mm	2,341,960尾

ヒラメ(放流・養殖用の中間育成)

育成施設 秋田県水産振興センター施設及び

(公財) 秋田県栽培漁業協会ヒラメ中間育成施設(岩館)

供給時期 6月23日～9月13日

供給種苗

県内	平均全長	50mm	20,000尾(中間育成放流用)
		80mm	22,600尾(一般事業放流用)
		80mm	20,000尾(LOVE BLUE事業放流)
		80mm	40,000尾(水産多面的事業放流)
県外		80mm	10,000尾(宮城県)
合計		50～80mm	112,600尾

(公社) 全国豊かな海づくり推進協会による広域種資源造成型栽培漁業
推進事業(資源造成事業: 日本海北部海域ヒラメ)

平均全長 76.8～100mm 40,800尾(放流用)

マダイ(放流用等の中間育成)

育成施設 秋田県水産振興センター施設

供給時期 9月2日～12日

供給種苗

県内	平均全長	85mm	20,000尾(LOVE BLUE事業放流)
----	------	------	------------------------

	73.5 ~ 80.1 mm	9,200尾(秋田つり連、伊徳他)
合計	73.5 ~ 85 mm	29,200尾

クロソイ

生産施設 秋田県水産振興センター施設

供給時期 9月2日

供給種苗

県内 平均全長 80 mm 16,500尾(LOVE BLUE事業放流)

ガザミ(斡旋事業)

供給時期 6月23日~7月8日

購入・供給種苗 秋田県水産振興センターが生産した種苗を購入し、斡旋配布

県内 平均甲幅 5 mm 1,515,000尾

(2) 栽培漁業総合推進事業

ヒラメ

種苗生産

生産施設 秋田県水産振興センター施設

生産期間 4月7日~6月3日

生産種苗 平均全長 24.1 ~ 25.8 mm

生産尾数 701,000尾

中間育成

中間育成施設 秋田県水産振興センター施設及び

(公財)秋田県栽培漁業協会ヒラメ中間育成施設(岩館)

中間育成期間 6月1日~9月13日

取り上げ尾数 281,000尾

放流日 7月13日~9月13日

放流種苗 平均全長 76.8 ~ 102.3 mm

放流尾数 99,500尾(残り153,400尾は(1)の に掲載)

マダイ

種苗生産

生産施設 秋田県水産振興センター施設

生産期間 5月25日~7月21日

生産種苗 平均全長 34.6 ~ 50.8 mm

生産尾数 588,000尾

中間育成

- ア 中間育成施設 秋田県水産振興センター施設
中間育成期間 7月19日～9月14日
取り上げ尾数 41,700尾
放流日 9月2～10日
放流種苗 平均全長 73.5～85mm
放流尾数 22,700尾(残り 29,200尾は(1)の に掲載)
- イ 中間育成施設 男鹿市戸賀 戸賀港内 網生け簀
中間育成期間 7月19日～9月6日
放流日 9月6日
放流種苗 平均全長 79.1mm
放流尾数 94,000尾
- ウ 中間育成施設 男鹿市船川港椿 椿漁港内 網生け簀
中間育成期間 7月19日～9月10日
放流日 9月10日
放流種苗 平均全長 80.1mm
放流尾数 112,000尾

放流効果調査及び資料集計

ヒラメ・マダイの市場調査

期 間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

ヒラメ・マダイについて、県内産地市場調査を行い人工放流種苗の混入を調査。

(3) 県水産振興センターの種苗飼育等業務の受託事業

秋田県水産振興センターで飼育や種苗生産を行っている魚介類(ヒラメ親魚、マダイ親魚、キジハタ親魚、トラフグ、ガザミ、アユ、キジハタ)の飼育補助、ワムシ等餌料生物の生産補助を受託した。

(4) 栽培漁業啓発普及事業

男鹿市北浦漁港を会場に、9月13日第30回放流式を開催し、関係者と男鹿市立北陽小学校児童によるヒラメ・マダイの稚魚放流を実施し、児童の栽培漁業に関心を持ってもらう学習に対応した。

また、当協会ホームページでは、事業状況の他に、新着情報として各種苗の生産状況や放流情報を写真入りで発信した。

第 処務の概要

1 役員に関する事項

(1) 評議員

令和5年3月31日現在

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 等
評議員	遠藤 実	H 29.6.27	秋田県内水面漁場管理委員会長
同	工藤 裕紀	H 29.6.27	秋田県漁業協同組合専務理事
同	日沼 一之	H 30.6.27	八峰町副町長
同	佐藤 清吾	R 4.6.29	能代市農林水産部長
同	檜森 定勝	R 元.6.26	三種町副町長
同	田村 力	R 3.6.28	男鹿市産業建設部長
同	小野 貴宏	R 4.6.29	潟上市産業建設部長
同	新出 康史	R 元.6.26	秋田市産業振興部長
同	齋藤 喜紀	R 4.6.29	由利本荘市農林水産部長
同	本田 雅之	H 30.6.27	にかほ市副市長

任期は4年 令和6年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

(2) 理事・監事

令和5年3月31日現在

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 等
理事長	大竹 敦	R 2.6.29 (H 27.6.13)	元秋田県水産振興センター所長 (理事就任年月日)
理 事	石井 好勝	H 27.6.13	八峰町峰浜漁業協同組合代表理事組合長
同	大高 光晴	H 元.6.26	能代市浅内漁業協同組合代表理事組合長
同	畠山 成功	H 29.6.27	三種町八竜漁業協同組合副組合長理事
同	船木 律	H 27.6.13	秋田県漁業協同組合常勤監事
同	小松 斉	H 29.6.27	元全国広域漁船保険組合秋田県支所長
同	齋藤 寿	R 2.6.29	(公財)秋田県栽培漁業協会(事務局長兼務)
監 事	鎌田 重美	R 3.6.28	男鹿市農林水産課長
同	藤嶋 茂	H 27.6.13	全国漁業信用基金協会監事・秋田支所監事

任期は2年 令和4年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

2 職員に関する事項

令和5年3月31日現在

職 名	氏 名	採用年月日	担 当 業 務 等
事務局長	齋藤 寿	R 2.4.1	事務関係全般 総括 (専務理事兼務)
技術専門員	三浦 肇	R 4.4.1(再)	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査
主任技術員	杉本 修	H 8.4.1	魚介類種苗生産・中間育成 (象潟アワビ施設勤務)
技 術 員	佐藤 亮太	H 27.4.1	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査
技 術 員	高橋 宥人	R 4.4.1	魚介類種苗生産・中間育成 (象潟アワビ施設勤務)

3 役員会に関する事項

(1) 理事会

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
R 4. 5.27	議案第1号 令和3年度事業報告・貸借対照表・損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件 議案第2号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項等の件	現在理事数 7名 定足数 4名 出席数 4名 監事出席数 2名 議事の結果 ・ 議案第1号 原案どおり承認 ・ 議案第2号 原案どおり決議
R 5. 3.29	議案第1号 令和4年度収支補正予算書(案)の承認の件 議案第2号 令和5年度事業計画書(案)、収支予算書(案)、 資金調達及び設備投資(案)の承認の件 議案第3号 公益財団法人秋田県栽培漁業協会役員及び評議 員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正 の件 議案第4号 新事務局長採用の承認の件	現在理事数 7名 定足数 4名 出席数 5名 監事出席数 2名 議事の結果 ・ 議案第1、2、3、4号 原案どおり承認

(2) 評議員会

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
R 4.4.15	臨時評議員会 議案第1号 象潟アワビ種苗生産施設取水工事に係る基本財 産の取り崩しの件 議案第2号 固定資産の取得の件	現在評議員数 10名 定足数 6名 出席数 6名 理事出席数 1名 監事出席数 1名 ・ 議案第1、2号 原案どおり承認

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
R 4.6.28	定時評議員会 議案第1号 令3年度事業報告・貸借対照表・損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件 議案第2号 評議員の補欠選任の件	現在評議員数 10名 定足数 6名 出席数 6名 理事出席数 1名 監事出席数 2名 議事の結果 ・ 議案第1号 原案どおり承認 ・ 議案第2号 原案どおり決議

4 契約に関する事項

契約締結月日	契約の相手方	契 約 の 概 要
R4.3.22	秋田県水産振興センター所長	令和4年度 水産振興センター種苗飼育等業務受託 (期間R5.3.31まで) 契約額 8,391,834円
R4.9.28	"	同上業務 変更契約 変更後契約額 8,505,918円